

設計課題 介護老人保健施設 (通所リハビリテーションのある地上5階建ての施設である。)

平成23年一級建築士試験

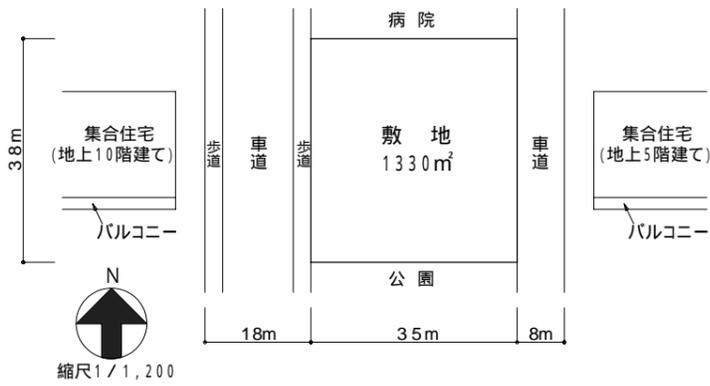
「設計製図の試験」問題用紙

設計条件

この課題は、大都市近郊の市街地において、病院に併設される通所リハビリテーション(以下「デイケア」という。)のある介護老人保健施設を計画するものである。本施設は、高齢者等が居宅における生活への復帰を念頭において、看護、医学的管理の下における介護及び機能訓練その他必要な医療並びに日常生活上の世話を行うことを目的とし、入所者84人、デイケア通所者15人を定員とする。また、入所者が明るく家庭的な雰囲気の中で共同生活ができるように配慮し、自然光を取り入れて明るく開放的な空間となるように計画する。

1.敷地及び周辺条件

- (1) 敷地の形状、接道条件、周辺状況等は、下図のとおりである。
(2) 敷地は、平坦で、道路及び隣地との高低差はないものとする。また、歩道の切り開きは、1箇所当たり6mまでできるものとする。
(3) 敷地は、第一種住居地域及び準防火地域に指定されている。また、建ぺい率の限度は80%、容積率の限度は400%である。
(4) 電気、ガス及び上下水道は、完備している。
(5) 地盤は良好であり、杭打ちの必要はない。
(6) 気候は温暖で、積雪についての特別な配慮はしなくてよい。



2.建築物

- (1) 構造、階数等
構造種別は自由とし、地上5階建ての1棟の建築物とする。
(2) 床面積の合計
床面積の合計は、3,400㎡以上、4,000㎡以下とする。
この課題の床面積の算定においては、ピロティ、塔屋、バルコニー、屋外階段等は、床面積に算入しないものとする。
(3) 要求室
下表の室は、すべて計画する。

Table with columns: 設置階, 室名, 特記事項, 床面積. Lists various rooms like 療養室, 食堂, サービスステーション, etc.

3. その他の施設等

- (1) 駐車場は、地上に平面駐車とし、送迎用(福祉車両、1台当たり3.5m x 6.0m)として2台分、車いす使用者用として1台分、サービス用として1台分を設ける。
(2) 送迎用の福祉車両等が利用する車寄せを設ける。
(3) (1)及び(2)の「その他の施設等」は、床面積に算入しないものとする。

4. 計画に当たっての留意事項

- (1) 建築計画については、次の点に留意して計画する。
(2) 構造計画については、次の点に留意して計画する。
(3) 設備計画については、次の点に留意して計画する。

要求図書

答案用紙及び答案用紙の定められた枠内(寸法線については枠外でもよい。)に、黒鉛筆を用いて記入する。

1. 要求図面(答案用紙に記入)

下表により、所定の図面を作成し(フリーハンドでもよい。)、必要な事項を記入する。

Table with columns: 図面及び縮尺, 特記事項. Lists drawing requirements for floor plans, sections, and elevations.

2. 面積表(答案用紙に記入)

地上1~5階の床面積及びその合計を記入する。なお、各階の床面積については、その算定式も記入する。

3. 計画の要点等(答案用紙に記入)

- (1) 建築計画について、次の~の要点等を具体的に記述する。
(2) 構造計画について、次の~の要点等を具体的に記述する。
(3) 設備計画について、次の~の要点等を具体的に記述する。

Exam form fields for 試験場, 受験番号, 氏名.